

**だれもが  
その人らしく  
住み慣れた地域で  
共に  
いきいきと暮らせるまち**

奥付け

ダミーテキストダミーテキストダミーテキストダミーテキストダミーテキ  
ダミーテキストダミーテキストダミーテキストダミーテキスト  
ダミーテキストダミーテキストダミーテキスト  
ダミーテキストダミーテキストダミーテキストダミーテキスト  
ダミーテキストダミーテキスト



# 柏市地域健康福祉計画

第5期



# だれもが その人らしく 住み慣れた地域で 共に いきいきと 暮らせるまち柏

## だれもが

年齢・性別・障害の有無・国籍などを越えたすべての人を対象に考えていくという意味を込めています。

## その人らしく

一人ひとりが持つ能力を最大限に生かして、心豊かに自分らしく生きていける社会にしていきたいという想いを込めています。

## 住み慣れた地域で

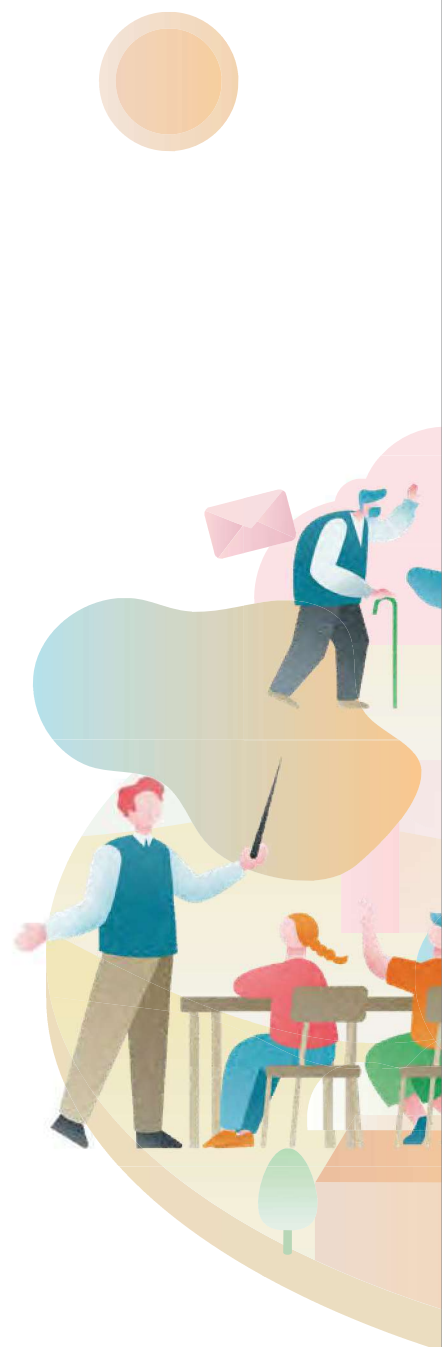
柏に慣れ親しみ、愛着を持っていた地域で、高齢や障害等により、他者のサポートが必要になったとしてもいつまでも暮らしていけるようにという想いを込めています。

## 共に

多様な人々や資源（関係機関）がつながり、共に助けあい支えあう「共助」の関係をもちながら暮らしていけるようにという想いを込めています。

## いきいきと暮らせるまち

社会から孤立することなく、多様な主体との関わりの中で生きがいを持ち、安心して暮らせるまちになるようにという想いを込めています。



## 計画策定の趣旨と背景

柏市地域健康福祉計画は、社会福祉法107条に基づく「市町村地域福祉計画」として位置づけるものです。本計画は地域健康福祉に関する理念や方向性を定め、地域に起きている地域健康福祉課題について地域に主眼を置きながら、そこに住むさまざまな世代の人々とともに解決していくことを目的としています。

第5期計画は、全ての市民を対象として、「地域」という視点を基盤に分野を横断的に考え、地域に関わる全ての人と組織とが協力し合いながら支えあうための方針として策定するものです。

|              |                        |     |
|--------------|------------------------|-----|
| <b>INDEX</b> | 柏市における地域共生社会及び地域福祉の考え方 | P00 |
|              | 計画の全体像                 | P00 |
|              | 基本方針別の基本施策と取組          | P00 |
|              | その他関連計画                | P00 |
|              | 用語集                    | P00 |



【図1】 柏市の地域福祉の考え方

## 分野横断的な 福祉課題への対応

制度の狭間・権利擁護・  
虐待防止・孤独孤立 等

## 健康福祉分野共通の 基盤となる取組

健康の維持・地域参加の促進・  
地域力の強化 等



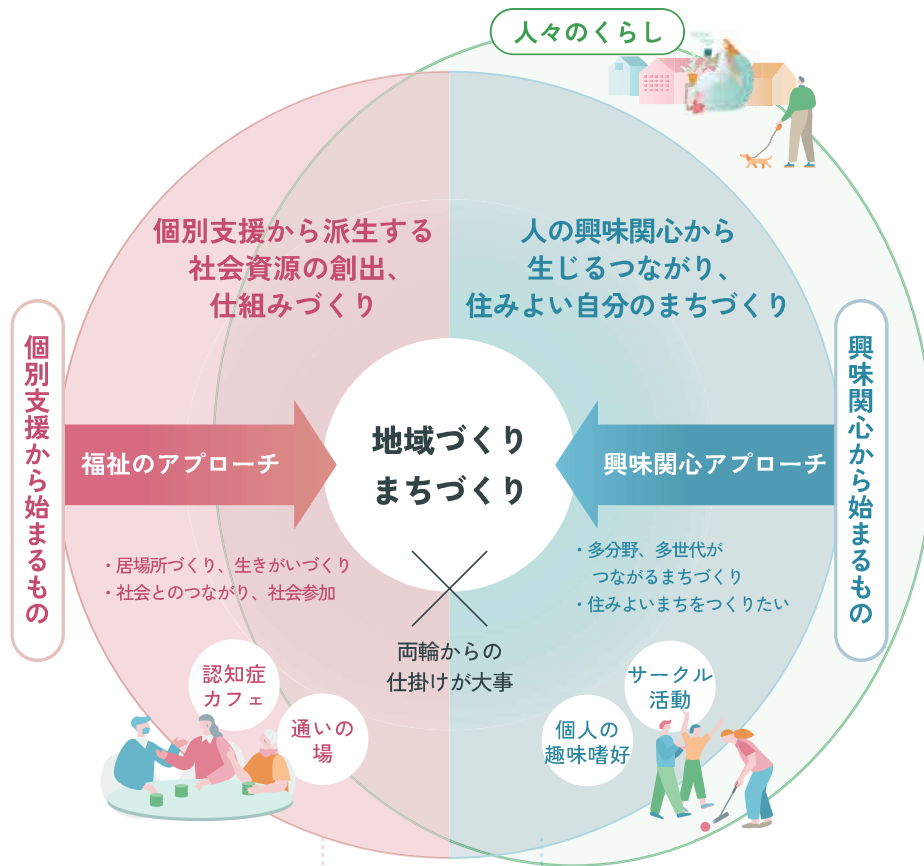
## 地域共生社会の実現へ

### 今後の地域健康福祉の取組を充実させる分野共通の5つの視点

- 1 だれもが活躍できる場や機会があると感じられる
- 2 みんなの多様なアイデアや経験を地域に生かせる
- 3 多様な考えや価値観などの理解を深める
- 4 地域の中に見守りの輪がある
- 5 互いの違いを認め合いながら尊重できる

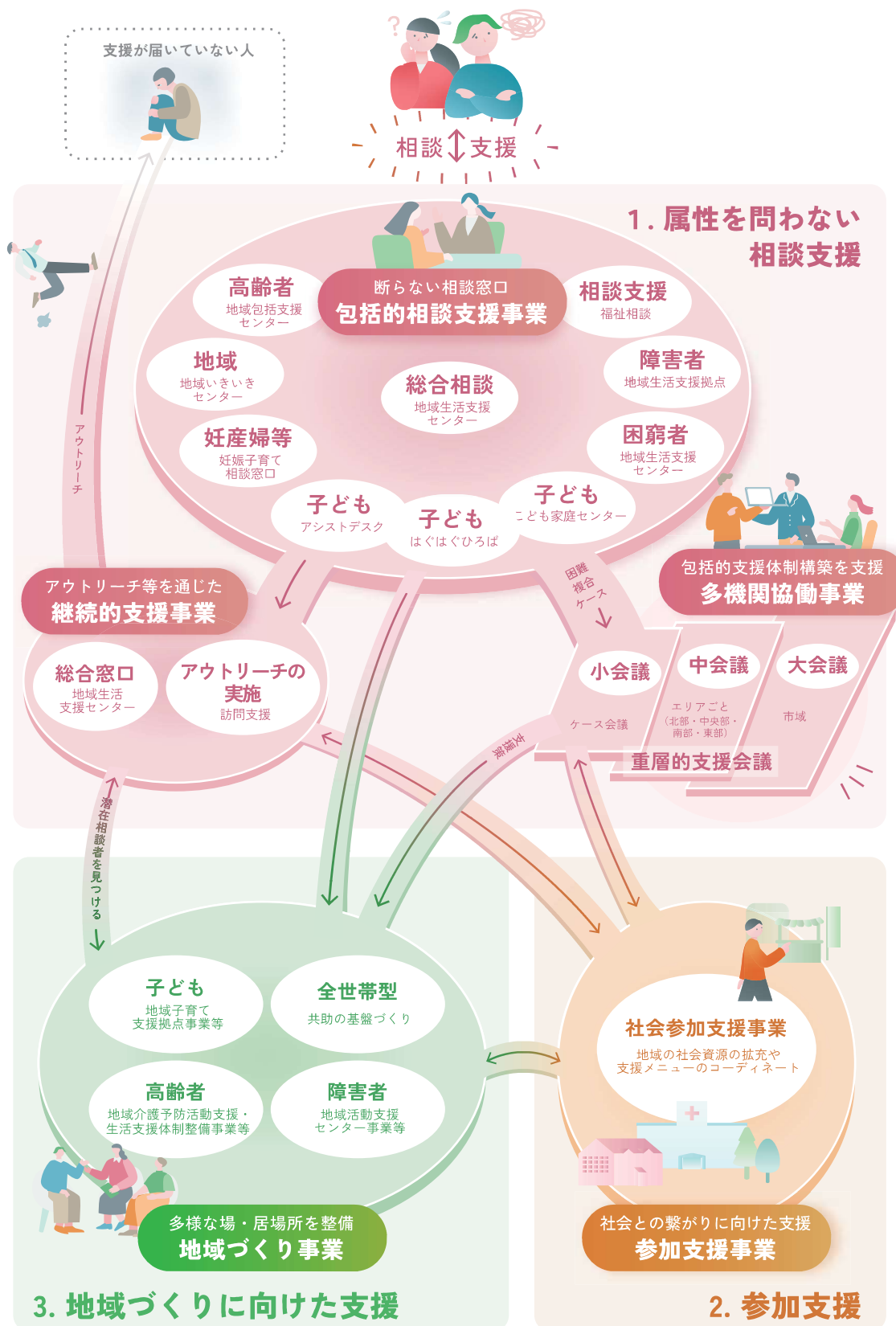
近年の社会情勢の変化によって、従来どおりの縦割りによる制度だけでは、充分に対応しきれない制度の狭間にある問題をはじめ、福祉的ニーズは多様化しています。多様化するニーズに対応するため、本市では、それぞれの分野における取組を進めるだけでなく、分野横断的な福祉課題への対応や健康福祉分野の基盤となる取組など、行政サービスの充実を図っています。また、これからの地域福祉を考える上では「持続可能性」が重要な要素であり、公的な福祉サービスの整備に加え、市民一人ひとりが自分自身や身近な人と協力し解決する「自助」、地域活動・地域福祉活動を行う人たちや地域の関係者等が連携し、それぞれの役割や特性を活かして活動をしていく「共助」の重要度が、ますます高まっています。地域をとりまく情勢の変化やさまざまな福祉課題に的確に対応するためには、地域の実情に応じたきめ細かな施策を充実させ、地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される地域の支援体制づくりが重要です。

【図2】多様な担い手による地域づくり



すべての市民が住み慣れた地域で充実した生活を営めるよう、令和4(2022)年度から重層的支援体制整備事業を実施しています。複雑化・複合化した地域生活課題にも対応できる地域住民の助けあいや居場所づくりなどの取組に加え、課題解決が困難な事例に対して専門機関が知恵を出し合う取組として「福祉の総合相談窓口」を設置しました。相談窓口では、さまざまな課題を受け止め、専門の相談支援機関に適切につなげられるよう、分野の垣根を越えた包括的な支援体制を構築しています。また、解決が困難な課題に対しても専門機関等が知恵を出し合い、支援策を検討し、連携しながら課題解決に向けた伴走支援を行っています。これらの取組を有機的につなぐことで、より充実した重層的支援体制の整備を進めています。さらに、取組の推進においては、まちづくりやこれまでの地域福祉活動との整合を図るため、地域の区分に応じた機能や役割を踏まえながら体制整備を進めています。(図2「多様な担い手による地域づくり」図3「柏市における重層的支援体制の全体像」)

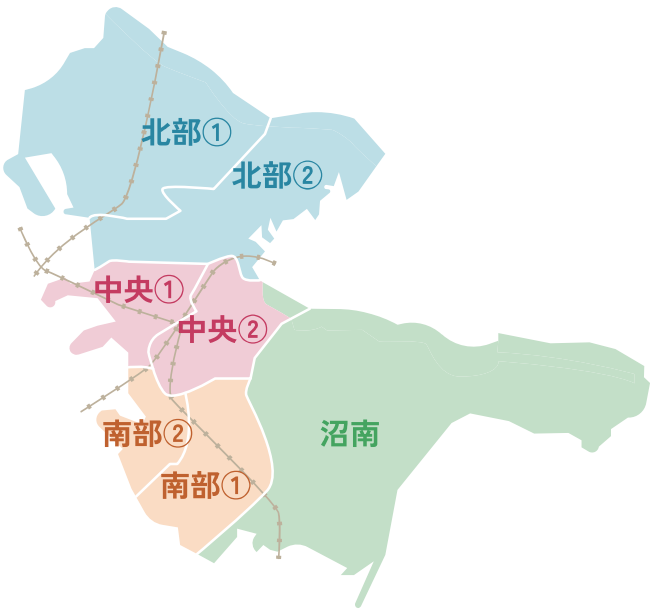
【図3】 柏市における重層的支援体制の全体像



本市では、市域を4つの圏域で区分し、これらの圏域を踏まえながら地域の特性に応じたまちづくりを展開することとしています。施策やマネジメントを地域ごとに行う際に用いる圏域を大圏域（4エリア：北部・中央・南部・東部）とし、介護保険法など地域密着型サービスの基盤整備の単位となる「日常生活圏域」を中圏域（7つの圏域）で設定しています。また、最も身近な地域の交流や活動を行う単位である「コミュニティエリア」を小圏域（21コミュニティ）に区分し、設定しています。

第5期計画では、大圏域（4エリア）では、広域的な視点から施策を推進し、地域全体の調和ある発展を目指します。一方で、中圏域（7圏域）及び小圏域（21コミュニティ）では、地域の実情に即したきめ細かい福祉サービスの提供や、地域資源を活かした地域づくりの視点を重視し、より身近な生活圏での支援体制を整えています。これにより、地域全体のバランスを取りながら、市民一人ひとりが安心して暮らせる環境を整備しています。

【図 4】 柏市における地域（圏域）の設定



| 大圏域 | 中圏域    | 小圏域            | 主な相談支援機関                     |                   |                   |                                  |
|-----|--------|----------------|------------------------------|-------------------|-------------------|----------------------------------|
| エリア | 日常生活圏域 | コミュニティエリア      | 地域包括支援センター(※1)               | 地域生活支援拠点等(※2)     | 地域いきいきセンター(※3)    | はぐはぐひろば(※4)                      |
| 北部  | 北部①    | 田中、西原、柏の葉      | 柏北部<br>柏北部第2<br>北柏<br>北柏第2   | 地域生活相談センター<br>シャル | 田中<br>松葉町<br>富勢   | 柏たなか<br>若柴                       |
|     | 北部②    | 富勢、松葉、高田・松ヶ崎   |                              |                   |                   |                                  |
| 中央  | 中央①    | 豊四季台、新富、旭町     | 柏東口<br>柏東口第2<br>柏西口<br>柏西口第2 | たんぼぼ<br>センター      | 新富<br>豊四季台<br>新田原 |                                  |
|     | 中央②    | 柏中央、新田原、富里、永楽台 |                              |                   |                   |                                  |
| 南部  | 南部①    | 増尾、南部、藤心       | 光ヶ丘<br>柏南部<br>柏南部第2          | ぶるーむの風            | 光ヶ丘<br>南部<br>増尾   | はぐはぐひろば<br>柏たなか<br>はぐはぐひろば<br>若柴 |
|     | 南部②    | 光ヶ丘、酒井根        |                              |                   |                   |                                  |
| 東部  | 沼南     | 手賀、風早北部、風早南部   | 沼南                           | サポート<br>センター沼南    | 風早南部<br>風早北部      | 沼南                               |
| 全域  |        |                | 総合相談 地域生活支援センター              |                   |                   |                                  |

※1 高齢者が住み慣れた地域で生活を続けられるように、介護、保健、医療、福祉などのサービスを元来な時から要介護状態となった時まで、継続して利用する支援を行う機関。

※2 障害者の相談、体験の機会、緊急の対応など、障害者の地域生活を一体的に支える拠点。一部コミュニティエリアが異なるエリアがあり。

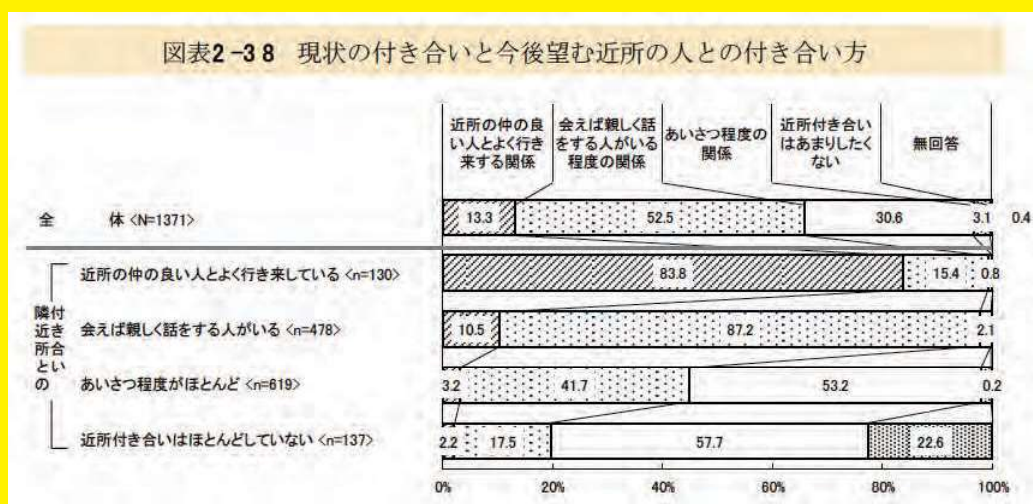
※3 地域の課題解決と地域活動の活性化を目的に、柏市社会福祉協議会により設置されている身近な相談窓口

※4 就学前の乳幼児と保護者、妊婦が気軽にご利用いただける施設で、親子での遊び、他の親子との交流を図る拠点。また、子育てに関する相談や情報の提供なども実施。はぐはぐひろば若柴は、令和8年度末に再開予定。

## 市民の声で見た柏

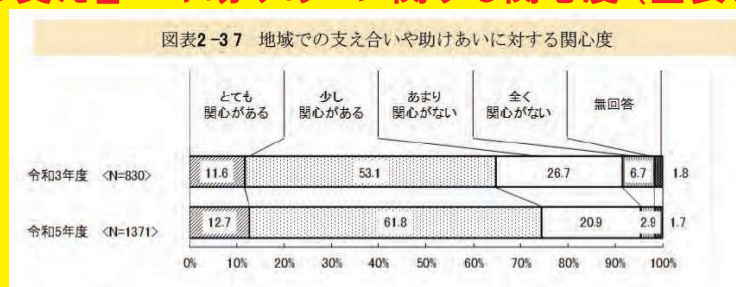
【※未作成】

近所で暮らす人との付き合いかた（図表2-38）

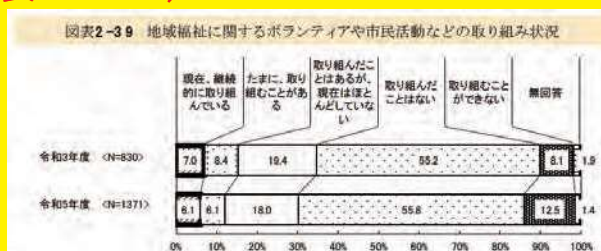


【※未作成】

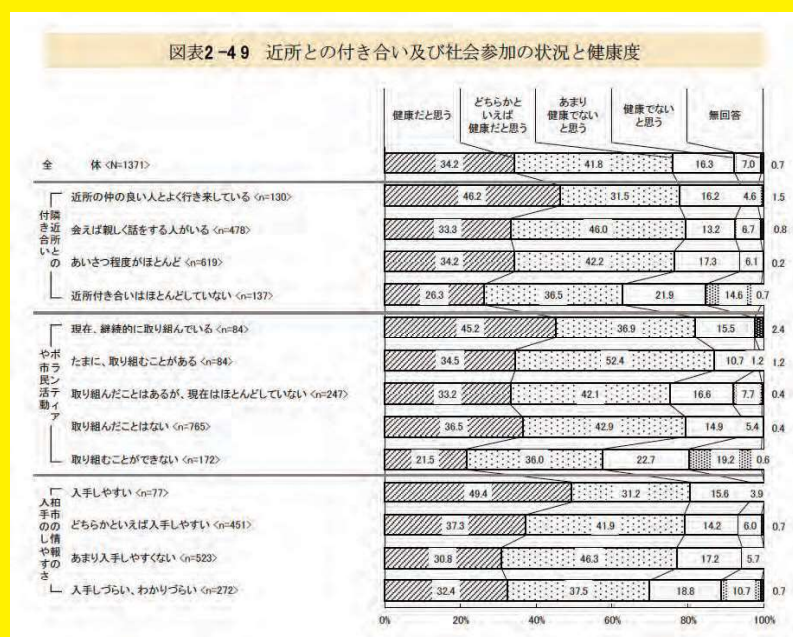
地域での支え合いや助けあいに関する関心度（図表2-37）



取組状況（図表2-39）



## 【※未作成】 社会参加と健康度（図表2－49）



## 【※未作成】 安心して生活するために重要だと思うこと（図表2－55）



現状・課題

基本方針

基本施策

Basic Policy 1

地域への関心がうすくなり、  
地域住民同士のつながりが  
弱まっている



基本方針 1

だれもが身近な  
地域の問題に  
関心を持ち  
共に支えあう  
地域づくり

- 地域での支えあい、  
1 助けあいに向けた  
学びの場と活動の促進
- 地域福祉活動  
2 団体同士の連携と  
活動推進の支援整備
- 地域福祉を担う  
3 人材の掘り起こしと  
育成・活躍支援

ACTION

Basic Policy 2

社会的に孤立した人や、  
複雑な課題のある人が  
相談支援に繋がりにくい状況



基本方針 2

だれもが  
暮らしの問題を  
相談でき  
解決できる  
仕組みづくり

- 1 分野にとらわれない  
丸ごと相談の実現
- 課題の早期発見と  
2 切れ目のない  
サポート体制の構築
- 3 情報発信の充実と  
対話の場づくり

ACTION

Basic Policy 3

身体的、心理的、社会的な  
面での健康課題により、  
生きづらさを抱える人がある



基本方針 3

だれもが健康で  
いきいきと  
暮らせる  
地域づくり

- 1 地域を核とした  
心身の健康づくりの促進
- 2 子どもの健やかな育ちを  
保障し応援する環境構築(新規)
- 3 保健・医療・福祉及び  
生活関連分野の充実と連携
- 4 あらゆる人が役割を持ち自分  
らしく活躍できる環境の構築

ACTION

Basic Policy 4

災害や犯罪など暮らしの中の  
不安に対し、地域全体での  
さらなる予防や対策が必要



基本方針 4

だれもが  
安全・安心に  
暮らせる  
環境づくり

- 1 地域を核とした  
心身の健康づくりの促進
- 2 子どもの健やかな育ちを  
保障し応援する環境構築(新規)
- 3 保健・医療・福祉及び  
生活関連分野の充実と連携
- 4 あらゆる人が役割を持ち自分  
らしく活躍できる環境の構築

ACTION

気持ちの変化

行動の変化

目指す成果

目指す姿

地域課題に興味を持つ



地域イベント等に参加する



地域ネットワークが強化され  
地域活性に繋がる



相談したい / 話を聞きたいと思う



相談できる環境を作る



悩みに応じた相談体制ができ  
悩みが削減される



健康になりたいと思う / 気にかける



健康に関する知見を得る



心身ともに健康に暮らせる人が増える



自治体や地域の取り組みについて  
知りたいと思う



個人・地域でいざという時の備えができる



いざという時の支援体制が生まれ  
暮らしへの不安が減る



だれもが、その人らしく、住み慣れた地域で、共に、いきいきと暮らせるまち柏

